

鍼灸科

取穴実技 1

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	山下俊樹			実務経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

さまざまな疾患の施術を行うため、体表解剖学の観点から、正確な取穴技術を取得する方法を学びます。

到達目標

1年次に学んだ1~4経絡について体表解剖を復習しながら、正確な取穴部位を理解していく。筋肉や動脈、神経の走行との関連を意識しながらツボの名称と筋骨格系の部位をリンクさせ総合的に理解・運用できるようになることを目標とし、各経脈の走行と体表解剖の理解、陰経・陽経の走行、全身の流注などを総合的に理解することを目標とする。

授業方法

経脈ごとに西洋医学的な解剖的ポイント、深部組織などを復習しながら、経穴の取穴部位を確認していく。要穴の名称、役割、部位などを覚えながら、互いの体表でツボをとり、机上で覚えた知識を実際の臨床～刺鍼・灸などで運用できるようにトレーニングしていく、毎週授業の中で小テストを実施、前週に行った内容の再確認を行いながら、経穴に対する苦手意識をなくし、ツボの知識を積み上げていく。

成績評価方法

期末試験を中心に平常授業での態度、課題提出状況などを加味して評価する。

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

東洋療法学校協会経絡経穴概論

回数	授業計画
第1回	概論手の太陰肺経
第2回	手の陽明大腸経
第3回	足の陽明胃経①

鍼灸科

取穴実技 1

第4回	足の陽明胃経②
第5回	足の太陰脾経
第6回	手の少陰心経骨度法
第7回	手の太陽膀胱経①
第8回	手の太陽膀胱経②
第9回	手の太陽膀胱経③
第10回	足の少陰腎経
第11回	手の厥陰心包経
第12回	手の少陽三焦経
第13回	足の少陽胆経①
第14回	足の少陽胆経②
第15回	足の厥陰肝経